



阿刀田高さんと、いま、広く、 新しく読む『古事記』

講師 作家 阿刀田 高 Takashi Atohda

誕生から1300年、『古事記』を現代の視点で見直してみよう

『古事記』はおもしろい。私たちにとってかけがえのない神話の宝庫であり、日本最古の古典であり、歴史書でもある。そして、素朴な描写の中に、人間心理の真相をえぐり、大自然に対するイマジネーションを培い、人間の営みを赤裸々に暴露する、確かな味わいを濃密にかもしたしている。本講座では、誕生から1300年を迎える『古事記』を、いま、あらためて、広

く新しい視点から読んでみたい。『古事記』がどう創られ、何を語っているのか。現代の私たちに伝えるものは何か、私たちが知り学び得るものは何か。『古事記』から、日本文化の原点を汲んでみようではないか。

阿刀田 高

10/13 ㊦

第1回

14:00～17:00

『古事記』誕生と古代史

『古事記』はどのように生まれ、どのような意図で編まれたのでしょうか。そのヒントは序文に隠されています。第1回は『古事記』の序文の意味を掘り下げるとともに、『古事記』の伝える古代史と本当の『古代史』、さらには『日本書紀』との比較など、『古事記』誕生とその背景を探ります。

10/27 ㊦

第2回

14:00～17:00

神話としての『古事記』

『古事記』は上・中・下の三巻からなり、上巻には、神々の物語が綴られています。イザナギとイザナミ、天の岩戸、ヤマタノオロチ、ニニギの降臨、山幸彦と海幸彦など。そのストーリーは実におもしろく、豊かです。第2回はこうした神々の物語を、「日本の神話」として正確にたどっていきましょう。また、『古事記』には記録されなかった当時の神話の豊かさや、同じ多神教であるギリシャ神話との比較にも思いを巡らせてみましょう。

11/10 ㊦

第3回

14:00～17:00

『古事記』に読む 日本の歴史

『古事記』が編纂された当時、歴史書は、天皇の年譜・略歴を伝える「帝紀」と、業績をストーリー化した「本辞」の二つから成っていました。フィクションは多いけれど、同時に『古事記』は、日本最古の歴史的著作です。神武天皇、ヤマトタケル、神功皇后、仁徳天皇、雄略天皇などの代表的ストーリーをたどりながら、『古事記』から日本の歴史を辿りましょう。

12/1 ㊦

第4回

14:00～17:00

ラフカディオ・ハーンが 見た日本

日本研究者で、世界に日本を紹介したラフカディオ・ハーン(小泉八雲)。彼はアイルランド人を父に、ギリシャ人を母にして生まれ、ギリシャへの憧れを抱き、生涯キリスト教を好まなかったといえます。英訳された『古事記』に出会って日本への関心を深め、英語教師として出雲へ赴任、日本紹介に筆を走らせ多くの功績を残しました。著作『日本の面影』を中心にハーンの思想と感性、その多彩な生涯を通して、日本を旅してみましょ。

12/22 ㊦

第5回

14:00～17:00

西洋の知識人が見た 日本文化

ハーンの著作からは彼が日本神話や神道を、ギリシャ神話とどう比定していたかが垣間見られます。そのユニークな視点とともに、ハーンに影響を与えたハーバード・スペンサー(1820-1903年)や『菊と刀』で欧米に日本を紹介したルース・ベネディクト(1987-1948年)の論述から、日本文化の本質・原点を探ってみたいと思います。

1/12 ㊦

第6回

14:00～17:00

神話から発して

知識は“creation”に結びついてこそ、意味をもちます。『古事記』にちなんだ伝統的な芸術作品は数多くあり、画家 青木繁(1882-1911年)は神話を題材とした作品を描き、最近も梅原猛作のスーパー歌舞伎『ヤマトタケル』が話題となりました。ギリシャ神話が常に欧米の文学・芸術の発想の原点にあったように、私たちが神話から学ぶべきことがあるのではないのでしょうか。阿刀田作品にも触れながら、日本神話に“creation”のヒントを探りましょう。

開催概要

日程	2012年10/13、10/27、11/10、12/1、12/22、 2013年1/12(すべて土曜日)
回数	6回
時間	14:00～17:00(3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	105,000円(税・教材費込)
お勧め したい方	・日本の歴史、文化について理解を深めたい方 ・『古事記』について知りたい方

古典文学・神話の名ガイド 阿刀田高さん

世界の古典文学・神話の名ガイドである、阿刀田高さんならではの視点と構成で、『古事記』を読んでいきます。同じく多神教であるギリシャ神話との共通性や違い、『古事記』ゆかりの地や由来するいわれなども紹介します。

【課題図書】(配布)

『楽しい古事記』(阿刀田高著、角川文庫)

『古事記』(中村啓信著、角川ソフィア文庫)

『日本の面影』(ラフカディオ ハーン著、池田雅之訳、角川ソフィア文庫)

講師プロフィール

阿刀田 高(あとうだ たかし)

昭和10年(1935年)東京生まれ。早稲田大学文学部仏文科卒業後、一時国立国会図書館に勤務。その後軽妙なコラムニストとして活躍した後短編小説を書き始め、昭和54年『来訪者』で日本推理作家協会賞、短編集『ナポレオン狂』で直木賞を受賞。平成7年『新トロイア物語』で吉川栄治文学賞、平成15年紫綬褒章、平成21年旭日中綬章をそれぞれ受賞。著書には『知っていますか』などシリーズのほか、小説『閻彦』など多数。日本ペンクラブ第15代会長、直木賞選考委員、山梨県立図書館長。

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

参加者

講座名	
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。◆開講28日前まで: キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで: 参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで: 参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内: 参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい [] <input type="checkbox"/> 継続受講割引 <input type="checkbox"/> 慶應カード割引
--

■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(『夕学五十講』を除く。)

◆20%割引: 105,000円(税込)以上の、『agora』および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合

◆10%割引: 上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合

【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(『夕学五十講』を除く。過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。)

【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

『agora』およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(『夕学五十講』を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2
三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業部 TEL:03-5220-3111
E-mail: info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。お申し込みの際は、 今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。お申し込みの際は、 ご不要の方は右記にチェックをお願いします。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。

<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>

なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。